

令和5年2月吉日

ドライバーの皆様へ

西日本電信電話株式会社
大阪港湾局

港湾・コンテナターミナル業務のDXの実現に向けた
トレーラー待機場の混雑状況可視化ポータルサイト開設のお知らせ

総務省「令和4年度課題解決型ローカル5Gなどの実現に向けた開発実証」に採択された、「ローカル5Gを活用したコンテナプランニングデータのリアルタイム伝送等による港湾・コンテナターミナルのDXの実現」に向けた実証実験において、トレーラー待機場の混雑状況可視化による行動変容が実現可能かを検証するため、ドライバー・配車担当の皆様向けに「混雑状況可視化ポータルサイト」を開設しております。本実証の有効性の確認のため、是非ともご利用いただけますようお願い申し上げます。

1. 実証期間（ポータルサイト開設期間）

2023年2月6日（月）～2023年3月6日（月）

2. 対象場所

トレーラー待機場（DICT 引取り）

3. 実証内容

トレーラー待機場を入退場するトレーラーを4台のカメラで常時撮影し、車両情報（ナンバー）を自動で取得することで混雑状況の予測を行い、待ち時間の予測情報をポータルサイトに掲載します。

4. ポータルサイトの利用方法

(1)以下のQRコードを読み取りアクセスをお願いします。

※QRコードの読み込み方法 【別紙1】に詳細

iphoneの場合は、カメラでQRコードを読み取ります。

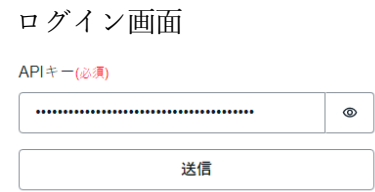
androidの場合は、カメラ又はLINE（アイコン長押し）でQRコードを読み取ります。

(2)右図のようなログイン画面が表示されますので、

そのまま送信ボタンを押すと、混雑状況可視化ポータルサイトへアクセスできます。

※APIキーはデフォルトで入力済みですので

入力や削除等せずにそのままログインしてください。



ログイン画面

APIキー(必須)

.....

送信

5. 本件の問い合わせ先

本ポータルサイトに関するご質問等がございましたら、下記連絡先までお願い申し上げます。

西日本電信電話株式会社 関西支店 (dreamisland-l5g@west.ntt.co.jp)

【別紙1】 参考 QRコードの読み込み方法

● iPhone の場合



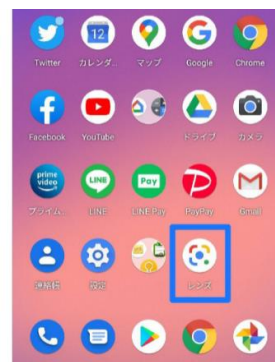
標準のカメラアプリを起動し、QRコードをフレーム内に写し読み取ります。
Safari等のブラウザの表示が出ましたら、タップします。

●android の場合



機種によっては、標準カメラにQRコードの読み取り機能があります。
QRコードをフレーム内に写すと、URLが表示されますので、赤枠内をタップします。

標準カメラでの読み込みができない場合は、Google Lenz
アプリを利用します。右記の「レンズ」のアイコンをタップ
してアプリを起動し、QRコードをフレーム内に写すとURL
が表示されます。



●LINE アプリをインストールされている場合。



LINEアプリのアイコンを長押しし、メニューからQR
コードリーダーを選択します。QRコードをフレーム内に
写すとURLが表示されますのでタップします。

① アイコンを長押し